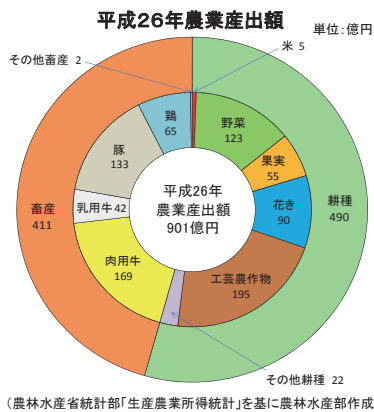


# 沖縄県内の農業産出額 4年ぶりに900億円超え

～901億円(前年比1.8%増)に～

—平成26年 生産農業所得統計—



**平成26年県内農業産出額は901億円**  
平成26年の沖縄県の農業産出額は前年より16億円(1.8%)増加しました。

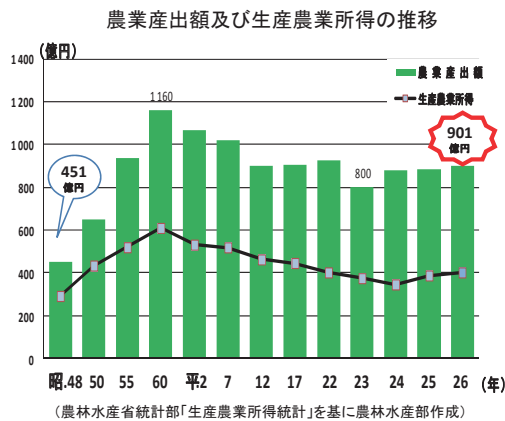
**耕種部門の産出額は490億円**  
耕種部門の産出額は、490億円で、前年より2億円(0.4%)減少しました。主にさとうきびなどの工業農作物が3億円、果実が2億円増加した一方で、野菜と花きがそれぞれ3億円減少した結果、全体では約2億円のマイナスとなりました。

**畜産部門の産出額は411億円**  
畜産部門の産出額は、411億円で、前年より18億円(4.6%)増加しました。

これは、乳用牛が1億円、鶏が2億円減少した一方で、子牛及び豚の価格上昇により、肉用牛が11億円、豚が10億円増加したことが影響しています。

## 農業産出額

生産農業所得統計(都道府県別推計)は、都道府県を推計単位として、農業に関する各種統計等を用い、都道府県別、全国農業地域別等における農業の生産活動の実態を金額で推計するものです。



## 農業産出額及び生産農業所得の推移

農業産出額は、昭和48年の451億円から順調に増加し、昭和60年には復帰後最高の1160億円となりました。しかし、以後減少し、平成12年以降は、台風などの影響で不作となった23年(800億円)を除き、900億円前後で推移してきました。平成26年は、4年ぶりに900億円を超え901億円となりました。

## 生産農業所得

**平成26年の県内生産農業所得は400億円**  
平成26年の沖縄県の生産農業所得(農業産出額から物的経費を控除し、補助金を加算したもの)は、前年より12億円(3.1%)増加しました。

## 農業産出額上位10品目

個別農産物の産出額の順位は、次表のとおりとなりました。

肉用牛からいがりまでの上位10品目で、県内の農業産出額全体の約8割を占めています。

なお、昭和48年の個別農産物の産出額は、さとうきび138億円、次いで豚81億円、鶏卵35億円、肉用牛26億円、パイナップル26億円の順でした。

### 農業産出額上位10品目

順位	平成26年		
	品目	産出額	シェア
1位	肉用牛	169	18.8
2位	さとうきび	153	17.0
3位	豚	133	14.8
4位	きく	68	7.5
5位	鶏卵	50	5.5
6位	生乳	41	4.6
7位	葉たばこ	41	4.6
8位	マンゴー	21	2.3
9位	パイナップル	15	1.7
10位	いがり	14	1.6

(農林水産省統計部「生産農業所得統計」を基に農林水産部作成)

## 全国における位置付け(沖縄県の順位)

全国からみた沖縄県の農業産出額の順位は33位でした。

また、生産農業所得については、26位となりました。

### 【HPの掲載案内】

○本調査結果は、沖縄総合事務局HP中の「農業水産部」でご覧いただけます。  
(<http://www.ogb.go.jp/nousui/toukei/006787.html>)

○本調査結果の全国結果は、農林水産省HP中の「統計情報」でご覧いただけます。  
(<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>)